

令和3年度児童生徒の問題行動・不登校等生徒指導上の諸課題に関する調査等の結果の概要について(県内公立学校)

このことについて、別紙のとおり、滋賀県の状況をとりまとめましたので、お知らせいたします。

記

1 調査の趣旨

児童生徒の問題行動・不登校等について県内状況を調査・分析することにより、今後の指導の充実に資する。

2 調査対象

公立小学校(218校)、公立中学校(96校)、公立義務教育学校(2校)、県立高等学校(全日制・定時制併置校を含む全日制44校、定時制・通信制併置校を含む定時制2校、計46校)、県立特別支援学校(16校)

※各調査項目における小・中学校の学校総数…小学校は、義務教育学校前期課程を含めて220校、中学校は義務教育学校後期課程を含めて98校になる。

※いじめの状況調査における高等学校の学校総数…全日制・定時制・通信制併置校は、全日制、定時制、通信制それぞれ1校として別々に計上し、その合計数となるため合計51校となる。

3 調査期間

令和3年4月1日～令和4年3月31日

4 調査・集計方法

公立小・中・義務教育学校においては、各校で調査したものを各市町教育委員会が取りまとめ、県教育委員会に提出する。県立高等学校、県立中学校および県立特別支援学校においては、県教育委員会に提出する。県教育委員会は提出された調査票をもとに集計する。

5 主な調査項目

- | | |
|---|-----|
| (1) 公立小学校、公立中学校および県立高等学校における暴力行為の状況 | P 3 |
| (2) 公立小学校、公立中学校、県立高等学校および県立特別支援学校におけるいじめの状況 | P 5 |
| (3) 公立小学校、公立中学校および県立高等学校における長期欠席の状況 | P 6 |
| (4) 県立高等学校における中途退学者数等の状況(全日制) | P 8 |

※(1)～(3)の調査項目において、義務教育学校の前期課程は小学校に、義務教育学校後期課程は中学校に含んでいる。

6 調査結果のポイント

- (1) 公立小学校・中学校および県立高等学校の暴力行為総発生件数は981件（前年度975件）であり過去最多。公立小学校は569件（前年度560件）であり過去最多。公立中学校は361件（前年度371件）と減少。県立高等学校は51件（前年度44件）と増加した。
公立小学校の増加は、教員が暴力行為の程度にかかわらず早期に組織対応するようになったことが主な要因と考えられる。
- (2) いじめを認知した学校数は370校（96.1%）と増加。いじめの総認知件数は9,823件（前年度8,223件）であり過去最多。公立小学校は7,457件（前年度6,153件）であり過去最多。公立中学校は2,114件（前年度1,875件）であり過去最多。県立高等学校は207件（前年度177件）と増加。特別支援学校は45件（前年度18件）であり過去最多となった。全国的にも本県においても、全校種でいじめの認知件数は増加した。
認知件数の増加は、各校がいじめの早期発見に努め、積極的に認知を行い対応していることが主な要因と考えられる。
- (3) 公立小学校における長期欠席者数のうち、不登校児童数は1,066人（前年度851人）であり過去最多、在籍率は1.33%（前年度1.05%）であり過去最高。公立中学校は1,835人（前年度1,358人）であり過去最多、在籍率は4.66%（前年度3.49%）であり過去最高。県立高等学校は727人（前年度692人）、在籍率2.55%（前年度2.33%）と増加した。全国的にも本県においても、全校種で不登校児童生徒数の割合は増加した。
不登校児童生徒数の増加は、学校や保護者に「義務教育の段階における普通教育に相当する教育の機会の確保等に関する法律」等の理解が進んだことで、これまで以上に児童生徒が自らの進路を主体的に捉えられるよう、その意思を十分に尊重しながら個々の状況に応じた支援を行うようになったことや、コロナ禍が長引く中、生活リズムの乱れや欠席に対する抵抗感が低くなったことが要因と考えられる。
- (4) 県立高等学校（全日制）における中途退学者数は159人（前年度146人）。中途退学率は0.57%（前年度0.50%）と増加したが、過去5年全国平均を下回っている。

7 県教育委員会の対策

- ・生徒指導上の諸課題への対応については、未然防止の視点を校内生徒指導方針に位置付けて取組を推進する。とりわけ、全ての児童生徒にとって安全で安心な学校・学級づくり、コミュニケーション能力の育成を推進する。さらに、教職員の支援のもと、個性や多様性が認めあえる風土を児童生徒自らが作り上げる活動を推進する。
- ・暴力については、個々の児童生徒の背景を把握したうえで組織での対応を進める。さらに、警察等関係機関との積極的な連携を一層進める。
- ・いじめについては、被害児童生徒の精神的苦痛を第一に考え、いじめ防止対策推進法に則り、組織的対応を推進する。また、いじめの解消の確認を、被害者側に寄り添って丁寧に行う。
- ・不登校については、休み始めの早い段階から対応をはじめ、欠席5～7日目でケース会議を行い、アセスメントに基づいた対応の推進を図る。また、不登校が継続するケースでは、教育支援センターや民間団体等とも連携し、社会的自立の取組を推進する。
- ・個々の児童生徒の状況に応じた適切な支援のため、スクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカー等の専門家を有効活用し教育相談体制の充実を推進するとともに、研修等で教員の資質向上を図る。また、教育と福祉、医療等との連携も強化する。
- ・県立学校での生徒指導上の諸課題への対応については、児童生徒の健全育成に係る県と市町の連携による取組を推進し、切れ目のない支援体制を整える。

令和3年度児童生徒の問題行動・不登校等生徒指導上の諸課題に関する調査等の結果
滋賀県教育委員会事務局幼小中教育課

1 公立小学校、公立中学校および県立高等学校における暴力行為の状況

(1) 暴力行為の総発生件数 <表(1)>

公立小・中学校および県立高等学校における暴力行為の総発生件数 981件
【前年度(975件)より6件増加】

(2) 学校種別の発生件数 <表(2)>

① 公立小学校

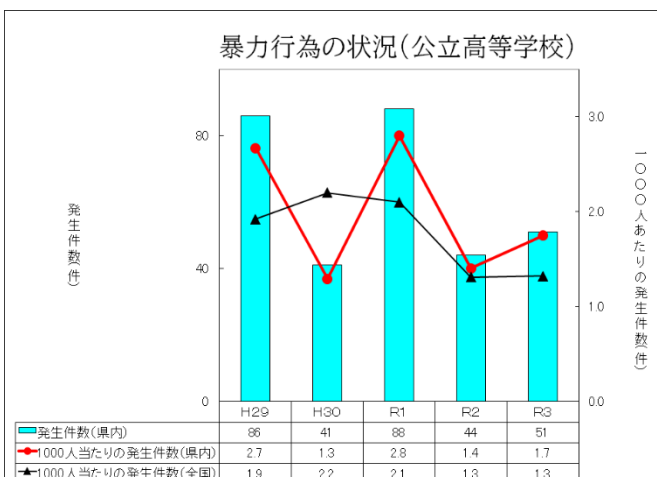
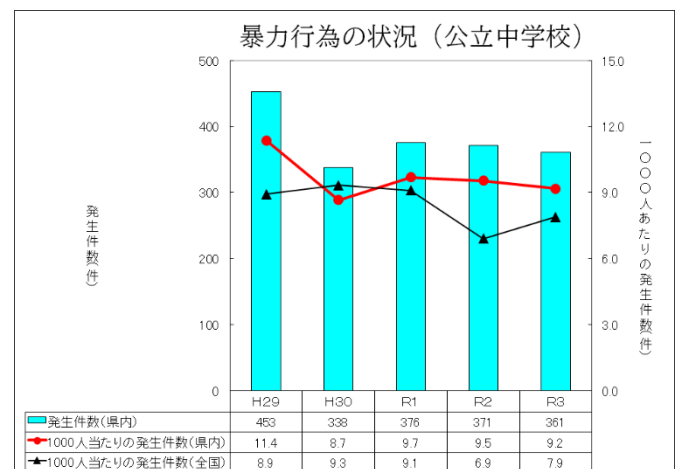
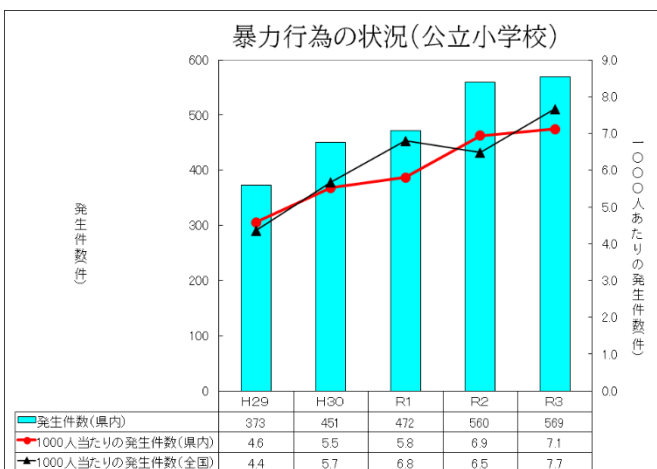
・総発生件数は 569件【前年度(560件)より9件増加】

② 公立中学校

・総発生件数は 361件【前年度(371件)より10件減少】

③ 県立高等学校

・総発生件数は 51件【前年度(44件)より7件増加】



(3) 校種別・形態別の発生件数〈表(3)〉

(暴力行為の形態は「対教師暴力」「生徒間暴力」「対人暴力」「器物損壊」の四形態)

① 公立小学校

- ・「対教師暴力」169件【前年度（186件）より17件減少】
- ・「生徒間暴力」308件【前年度（297件）より11件増加】
- ・「対人暴力」3件【前年度（2件）より1件増加】
- ・「器物損壊」89件【前年度（75件）より14件増加】

※ 県内における具体的事例

- ・授業妨害をする児童に指導をした教師に対し、暴力をふるった。〈対教師暴力〉
- ・遊んでいる際、注意をしてきた児童を殴った。〈生徒間暴力〉
- ・気持ちを抑えきれずに、ガラスを破損させた。〈器物損壊〉

② 公立中学校

- ・「対教師暴力」122件【前年度（164件）より42件減少】
- ・「生徒間暴力」170件【前年度（159件）より11件増加】
- ・「対人暴力」7件【前年度（8件）より1件減少】
- ・「器物損壊」62件【前年度（40件）より22件増加】

※ 県内における具体的事例

- ・家から興奮した状態で登校し、職員室で教師に物を投げた。〈対教師暴力〉
- ・自分を馬鹿にしていると勘違いし、パニックになり仲間に暴力をふるった。
〈生徒間暴力〉
- ・怒りのコントロールができず、物に当たった。〈器物損壊〉

③ 県立高等学校

- ・「対教師暴力」12件【前年度（3件）より9件増加】
- ・「生徒間暴力」25件【前年度（27件）より2件減少】
- ・「対人暴力」4件【前年度（1件）より3件増加】
- ・「器物損壊」10件【前年度（13件）より3件減少】

※ 県内における具体的事例

- ・注意をされたことに対して腹を立て、教師に対し暴力に及んだ。〈対教師暴力〉
- ・SNSの投稿に対し、自分への誹謗中傷だと思い込み、相手につかみかかった。
〈生徒間暴力〉
- ・自分の感情をおさえられず、壁に穴をあけた。〈器物損壊〉

2. 公立小学校、公立中学校、県立高等学校および県立特別支援学校におけるいじめの状況

(1) いじめを認知した学校数（学校総数に対する割合）

公立小・中学校および県立学校はいじめを認知した学校の割合は 96.1%【前年度 95.1%】

① 公立小学校

・認知学校数 216 校 (98.2%)【前年度 216 校 98.2%】

② 公立中学校

・認知学校数 98 校 (100%)【前年度 97 校 99.0%】

③ 県立高等学校

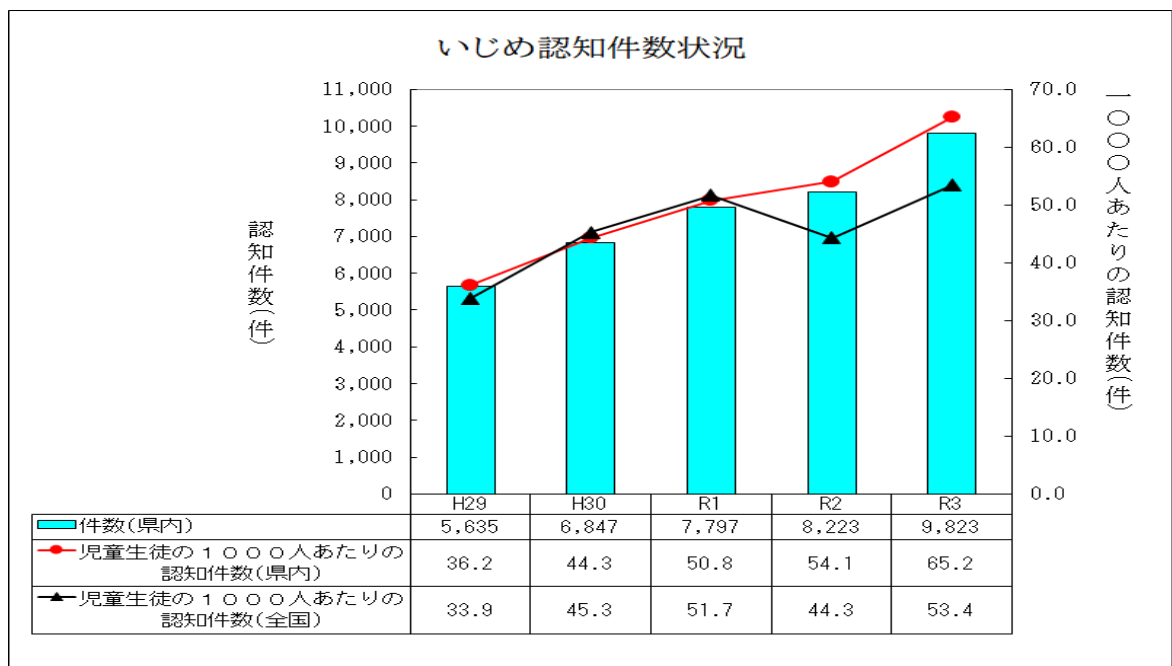
・認知学校数 46 校 (90.2%)【前年度 46 校 90.2%】

④ 県立特別支援学校

・認知学校数 10 校 (62.5%)【前年度 6 校 40.0%】

(2) 県内公立学校いじめの認知件数〈表(4)〉

公立小・中学校および県立学校はいじめの総認知件数 9,823 件
【前年度 (8,223 件) より 1,600 件増加】



(3) 校種別いじめの認知件数〈表(5)〉

① 公立小学校

・認知件数 7,457 件【前年度 (6,153 件) より 1,304 件増加】

② 公立中学校

・認知件数 2,114 件【前年度 (1,875 件) より 239 件増加】

③ 県立高等学校

・認知件数 207 件【前年度 (177 件) より 30 件増加】

④ 県立特別支援学校

・認知件数 45 件【前年度 (18 件) より 27 件増加】

(4) いじめの態様〈表(6)〉

ア 小学校における多い態様

- ① 冷やかしゃからかい、悪口や脅し文句、嫌なことを言われる。
- ② 軽くぶつかられたり、遊ぶふりをして叩かれたり、蹴られたりする。

※ 県内における具体的事例

- ・ 軽い気持ちで、友達にからかわれた。
- ・ 悪口を書いた紙を連絡袋に入れられた。

イ 中学校における多い態様

- ① 冷やかしゃからかい、悪口や脅し文句、嫌なことを言われる。
- ② 嫌なことや恥ずかしいこと、危険なことをされたり、させられたりする。

※ 県内における具体的事例

- ・ 相手の気持ちが考えられず、悪ふざけで嫌なことを言われた。
- ・ 自転車の鍵を抜かれたり、教室の私物を動かされた。

ウ 高等学校における多い態様

- ① 冷やかしゃからかい、悪口や脅し文句、嫌なことを言われる。
- ② 嫌なことや恥ずかしいこと、危険なことをされたり、させられたりする。

※ 県内における具体的事例

- ・ 部活内で、ある生徒をからかう発言がエスカレートした。
- ・ SNS上で自分だけが仲間外れになるような書き込みをされた。

エ 特別支援学校における多い態様

- ① 冷やかしゃからかい、悪口や脅し文句、嫌なことを言われる。
- ② 軽くぶつかられたり、遊ぶふりをして叩かれたり、蹴られたりする。

※ 県内における具体的事例

- ・ 嫌なあだ名をつけられ、からかわれた。
- ・ 理由もなく、暴言を言われた。

3. 公立小学校、公立中学校および県立高等学校における長期欠席の状況

(長期欠席は理由別に「病気」「経済的理由」「不登校」「新型コロナウイルスの感染回避」「その他」の5種類)

(1) 理由別長期欠席者数および不登校児童数(小学校)

- ① 公立小学校における長期欠席〈表(7)(8)〉
年間30日以上の長期欠席者数 2,420人【前年度(1,595人)より825人増加】

- ② 長期欠席者のうち不登校児童数 1,066人【前年度(851人)より215人増加】
不登校児童の在籍率 1.33%【前年度(1.05%)より0.28ポイント増加】

(2) 理由別長期欠席者数および不登校生徒数(中学校)

- ① 公立中学校における長期欠席〈表(9)(10)〉
年間30日以上の長期欠席者数 2,872人【前年度(2,052人)より820人増加】

- ② 長期欠席者のうち不登校生徒数 1,835人【前年度(1,358人)より477人増加】
不登校生徒の在籍率 4.66%【前年度(3.49%)より1.17ポイント増加】

(3) 理由別長期欠席者数および不登校生徒数（高等学校）

① 県立高等学校における長期欠席者数（表(11)(12)）

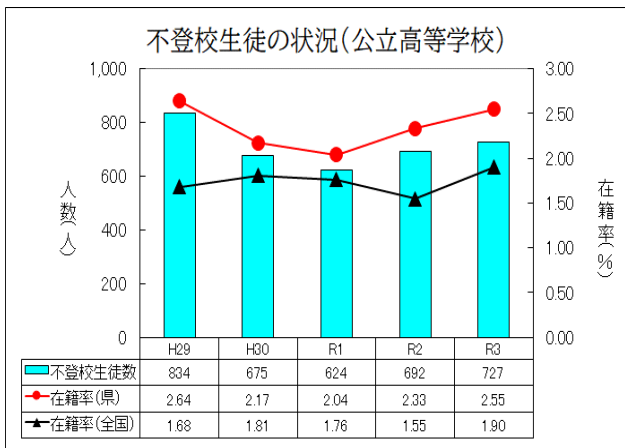
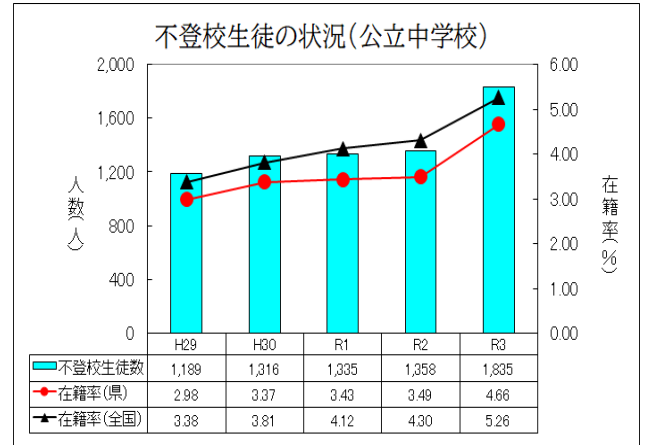
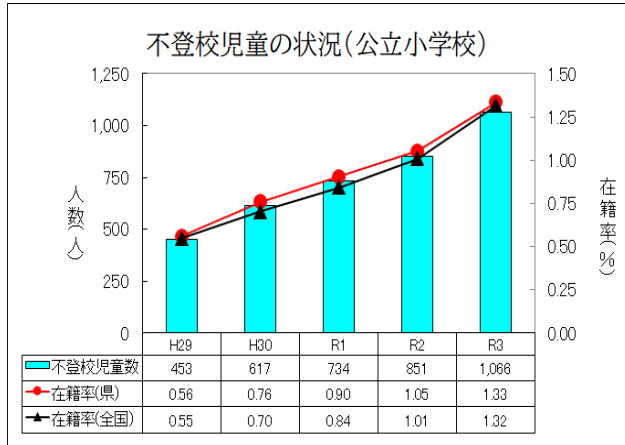
年間30日以上長期欠席者数 1,099人【前年度（887人）より212人増加】

② 長期欠席者のうち不登校生徒数 727人【前年度（692人）より35人増加】

不登校生徒の在籍率 2.55%【前年度（2.33%）より0.22ポイント増加】

（全日制の不登校生徒数 573人【前年度（558人）より15人増加】）

（定時制の不登校生徒数 154人【前年度（134人）より20人増加】）



(4) 不登校の要因

ア 公立小学校における不登校の要因（表(13)）

- ・不登校要因の主たるもので、「無気力、不安」が515人（48.3%）、「親子の関わり方」が187人（17.5%）を占める。

イ 公立中学校における不登校の要因（表(14)）

- ・不登校要因の主たるもので、「無気力、不安」が896人（48.8%）、「生活リズムの乱れ、あそび、非行」が270人（14.7%）を占める。

ウ 県立高等学校（全日制）における不登校の要因（表(15)）

- ・不登校要因の主たるもので、「無気力、不安」が244人（42.6%）、「生活リズムの乱れ、あそび、非行」が102人（17.8%）を占める。

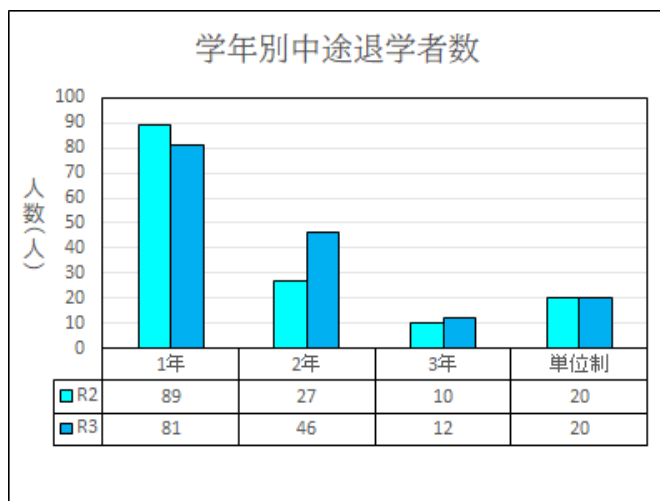
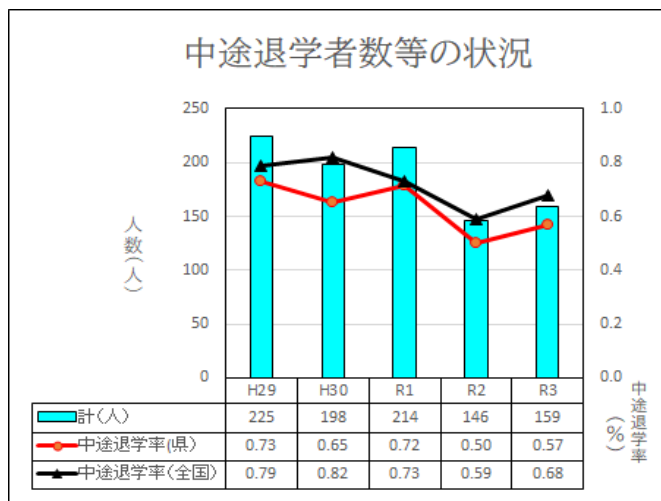
エ 県立高等学校（定時制）における不登校の要因（表(16)）

- ・不登校要因の主たるもので、「無気力、不安」が88人（57.1%）、「生活リズムの乱れ、あそび、非行」が39人（25.3%）を占める。

4. 県立高等学校における中途退学者数等の状況（全日制）

（1）年度別・学年別中途退学者数・中途退学率〈表（17）〉

- ① 中途退学者数 159 人【前年度（146 人）より 13 人増加】
- ② 中途退学率 0.57%【前年度（0.50%）より 0.07 ポイント増加】
- ③ 1 年生の中途退学者数 81 人【前年度（89 人）より 8 人減少】
- ④ 2 年生の中途退学者数 46 人【前年度（27 人）より 19 人増加】
- ⑤ 3 年生の中途退学者数 12 人【前年度（10 人）より 2 人増加】
- ⑥ 単位制の中途退学者数 20 人【前年度（20 人）より増減なし】



（2）学科別中途退学者数・中途退学率〈表（18）〉

- ① 普通科の中途退学者数 94 人【前年度（91 人）より 3 人増加】
普通科の中途退学率 0.49%【前年度（0.46%）より 0.03 ポイント増加】
- ② 専門学科の中途退学者数 46 人【前年度（36 人）より 10 人増加】
専門学科の中途退学率 0.86%【前年度（0.65%）より 0.21 ポイント増加】
- ③ 総合学科の中途退学者数 19 人【前年度（19 人）より増減なし】
総合学科の中途退学率 0.54%【前年度（0.53%）より 0.01 ポイント増加】

（3）学年別理由別中途退学者数〈表（19）〉

- ・最も多い理由「学校生活・学業不適應」
74 人 (46.5%)【前年度（65 人）より 9 人増加】
- ・次に多い理由「進路変更」 50 人 (31.4%)【前年度（54 人）より 4 人減少】

令和3年度児童生徒の問題行動・不登校等生徒指導上の諸課題
に関する調査等の結果の概要について(県内公立学校)

数 値 デ ー タ 資 料

1. 公立小学校、公立中学校および県立高等学校における暴力行為の状況
2. 公立小学校、公立中学校、県立高等学校および県立特別支援学校におけるいじめの状況
3. 公立小学校、公立中学校および県立高等学校における長期欠席の状況等
4. 県立高等学校における中途退学者数等の状況(全日制)

※義務教育学校については、前期課程を小学校に、後期課程を中学校に含んでいる。

滋賀県教育委員会事務局幼小中教育課
生徒指導・いじめ対策支援室

1. 公立小学校、公立中学校および県立高等学校における暴力行為の状況

(1) 暴力行為の発生件数（滋賀県）

表(1)

(件)

滋賀県	合計	小学校	中学校	高等学校
平成29年度	912	373	453	86
平成30年度	830	451	338	41
令和元年度	936	472	376	88
令和2年度	975	560	371	44
令和3年度	981	569	361	51

(2) 学校種別の発生件数

表(2)

	小学校				中学校				高等学校			
	滋賀県		全国		滋賀県		全国		滋賀県		全国	
	件数(件)	児童 1000人 あたりの 発生 件数	件数(件)	児童 1000人 あたりの 発生 件数	件数(件)	生徒 1000人 あたりの 発生 件数	件数(件)	生徒 1000人 あたりの 発生 件数	件数(件)	生徒 1000人 あたりの 発生 件数	件数(件)	生徒 1000人 あたりの 発生 件数
平成29年度	373	4.6	27,696	4.4	453	11.4	27,511	8.9	86	2.7	4,408	1.9
平成30年度	451	5.5	35,910	5.7	338	8.7	28,062	9.3	41	1.3	4,945	2.2
令和元年度	472	5.8	42,548	6.8	376	9.7	27,120	9.1	88	2.8	4,564	2.1
令和2年度	560	6.9	40,292	6.5	371	9.5	20,509	6.9	44	1.4	2,790	1.3
令和3年度	569	7.1	47,087	7.7	361	9.2	23,583	7.9	51	1.7	2,706	1.3

(3) 校種別・形態別の発生件数

表(3)
(件)

		滋賀県					全国				
		対教師暴力	生徒間暴力	対人暴力	器物損壊	合計	対教師暴力	生徒間暴力	対人暴力	器物損壊	合計
小学校	平成29年度	130	166	3	74	373	4,640	19,346	344	3,366	27,696
	平成30年度	131	239	3	78	451	5,359	26,034	460	4,057	35,910
	令和元年度	144	262	0	66	472	6,445	31,203	294	4,606	42,548
	令和2年度	186	297	2	75	560	5,890	29,881	531	3,990	40,292
	令和3年度	169	308	3	89	569	6,597	35,452	389	4,649	47,087

(件)

		滋賀県					全国				
		対教師暴力	生徒間暴力	対人暴力	器物損壊	合計	対教師暴力	生徒間暴力	対人暴力	器物損壊	合計
中学校	平成29年度	132	227	12	82	453	3,426	17,667	660	5,758	27,511
	平成30年度	108	166	10	54	338	3,225	19,099	585	5,153	28,062
	令和元年度	84	195	9	88	376	2,875	18,398	566	5,281	27,120
	令和2年度	164	159	8	40	371	2,421	13,874	398	3,816	20,509
	令和3年度	122	170	7	62	361	2,481	16,488	388	4,226	23,583

(件)

		滋賀県					全国				
		対教師暴力	生徒間暴力	対人暴力	器物損壊	合計	対教師暴力	生徒間暴力	対人暴力	器物損壊	合計
高等学校	平成29年度	13	60	5	8	86	388	2,906	143	971	4,408
	平成30年度	5	23	3	10	41	377	3,148	157	1,263	4,945
	令和元年度	8	67	4	9	88	310	2,854	158	1,242	4,564
	令和2年度	3	27	1	13	44	210	1,691	86	803	2,790
	令和3年度	12	25	4	10	51	208	1,671	99	728	2,706

2. 公立小学校、公立中学校、県立高等学校および県立特別支援学校におけるいじめの状況

(1) 公立学校のいじめの認知件数（滋賀県）

表(4)

(件)

滋賀県	合計	小学校	中学校	高等学校	特別支援学校
平成29年度	5,635	4,126	1,333	151	25
平成30年度	6,847	4,966	1,750	117	14
令和元年度	7,797	5,561	1,988	220	28
令和2年度	8,223	6,153	1,875	177	18
令和3年度	9,823	7,457	2,114	207	45

(2) 校種別いじめの認知件数・いじめを認知した学校数

表(5)

		滋 賀 県				全 国			
		認知学校数 (校)	認知学校数の割合 (%)	認知件数 (件)	児童生徒 1000人 あたりの 認知件数	認知学校数 (校)	認知学校数の割合 (%)	認知件数 (件)	児童生徒 1000人 あたりの 認知件数
小 学 校	平成29年度	204	91.1	4,126	50.6	15,615	78.7	311,322	49.1
	平成30年度	212	95.5	4,966	60.8	16,960	86.2	421,116	66.5
	令和元年度	214	96.4	5,561	68.5	17,294	88.6	479,447	76.4
	令和2年度	216	98.2	6,153	76.2	16,798	86.9	416,861	67.1
	令和3年度	216	98.2	7,457	93.3	16,978	88.6	496,094	80.7
中 学 校	平成29年度	92	92.0	1,333	33.4	7,922	82.9	77,137	25.0
	平成30年度	95	95.0	1,750	44.8	8,361	87.7	93,921	31.2
	令和元年度	99	99.0	1,988	51.1	8,438	88.9	102,738	34.5
	令和2年度	97	99.0	1,875	48.2	8,086	85.6	78,537	26.5
	令和3年度	98	100.0	2,114	53.7	8,157	86.7	95,263	31.9
高 等 学 校	平成29年度	48	87.3	151	4.7	2,539	61.5	11,212	4.9
	平成30年度	45	88.2	117	3.7	2,802	68.1	13,134	5.8
	令和元年度	51	100.0	220	7.0	2,860	69.6	13,918	6.3
	令和2年度	46	90.2	177	5.8	2,440	59.6	10,238	4.8
	令和3年度	46	90.2	207	7.1	2,390	58.7	11,129	5.4

		滋 賀 県		全 国	
		認知学校数 (校)	認知件数 (件)	認知学校数 (校)	認知件数 (件)
特 別 支 援 学 校	平成29年度	5	25	391	1,923
	平成30年度	11	14	467	2,570
	令和元年度	11	28	497	2,963
	令和2年度	6	18	449	2,203
	令和3年度	10	45	475	2,623

(3) いじめの態様

表(6)

※件数は複数回答が可能であり、構成比は各区分における総認知件数に対する割合である。

小学校	滋賀県				全 国			
	2年度		3年度		2年度		3年度	
	件数 (件)	構成比 (%)	件数 (件)	構成比 (%)	件数 (件)	構成比 (%)	件数 (件)	構成比 (%)
冷やかしゃからかい、悪口や脅し文句、嫌なことを言われる。	3,060	49.7	3,348	44.9	241,457	57.9	282,582	57.0
仲間はずれ、集団による無視をされる。	573	9.3	597	8.0	56,256	13.5	61,127	12.3
軽くぶつかられたり、遊ぶふりをして叩かれたり、蹴られたりする。	2,199	35.7	2,889	38.7	100,245	24.0	124,059	25.0
ひどくぶつかられたり、叩かれたり、蹴られたりする。	303	4.9	429	5.8	24,996	6.0	31,218	6.3
金品をたかられる。	57	0.9	69	0.9	3,919	0.9	4,393	0.9
金品を隠されたり、盗まれたり、壊されたり、捨てられたりする。	485	7.9	603	8.1	21,654	5.2	25,430	5.1
嫌なことや恥ずかしいこと、危険なことをされたり、させられたりする。	1,810	29.4	2,260	30.3	38,169	9.2	47,742	9.6
パソコンや携帯電話等で、ひぼう・中傷や嫌なことをされる。	150	2.4	177	2.4	7,325	1.8	9,264	1.9
その他	0	0.0	0	0.0	20,425	4.9	21,907	4.4
計	8,637	140.4	10,372	139.1	514,446	123.4	496,094	122.5

中学校	滋賀県				全 国			
	2年度		3年度		2年度		3年度	
	件数 (件)	構成比 (%)	件数 (件)	構成比 (%)	件数 (件)	構成比 (%)	件数 (件)	構成比 (%)
冷やかしゃからかい、悪口や脅し文句、嫌なことを言われる。	1,033	55.1	1,203	56.9	49,634	63.2	59,282	62.2
仲間はずれ、集団による無視をされる。	124	6.6	119	5.6	8,204	10.4	8,949	9.4
軽くぶつかられたり、遊ぶふりをして叩かれたり、蹴られたりする。	361	19.3	349	16.5	10,842	13.8	13,669	14.3
ひどくぶつかられたり、叩かれたり、蹴られたりする。	167	8.9	126	6.0	3,613	4.6	4,689	4.9
金品をたかられる。	18	1.0	31	1.5	792	1.0	781	0.8
金品を隠されたり、盗まれたり、壊されたり、捨てられたりする。	121	6.5	117	5.5	3,902	5.0	4,715	4.9
嫌なことや恥ずかしいこと、危険なことをされたり、させられたりする。	284	15.1	357	16.9	5,794	7.4	7,786	8.2
パソコンや携帯電話等で、ひぼう・中傷や嫌なことをされる。	248	13.2	298	14.1	8,362	10.6	9,458	9.9
その他	0	0.0	0	0.0	2,739	3.5	3,229	3.4
計	2,356	125.7	2,600	123.0	93,882	119.5	95,263	118.0

高等学校	滋賀県				全 国			
	2年度		3年度		2年度		3年度	
	件数 (件)	構成比 (%)	件数 (件)	構成比 (%)	件数 (件)	構成比 (%)	件数 (件)	構成比 (%)
冷やかしゃからかい、悪口や脅し文句、嫌なことを言われる。	89	50.3	104	50.2	6,215	60.7	6,385	57.4
仲間はずれ、集団による無視をされる。	34	19.2	23	11.1	1,546	15.1	1,615	14.5
軽くぶつかられたり、遊ぶふりをして叩かれたり、蹴られたりする。	21	11.9	21	10.1	818	8.0	833	7.5
ひどくぶつかられたり、叩かれたり、蹴られたりする。	15	8.5	15	7.2	312	3.0	315	2.8
金品をたかられる。	6	3.4	10	4.8	199	1.9	243	2.2
金品を隠されたり、盗まれたり、壊されたり、捨てられたりする。	8	4.5	15	7.2	474	4.6	541	4.9
嫌なことや恥ずかしいこと、危険なことをされたり、させられたりする。	24	13.6	47	22.7	635	6.2	695	6.2
パソコンや携帯電話等で、ひぼう・中傷や嫌なことをされる。	46	26.0	39	18.8	2,054	20.1	2,003	18.0
その他	0	0.0	0	0.0	649	6.3	837	7.5
計	243	137.3	274	132.4	12,902	126.0	11,129	121.0

特別支援学校	滋賀県				全 国			
	2年度		3年度		2年度		3年度	
	件数 (件)	構成比 (%)	件数 (件)	構成比 (%)	件数 (件)	構成比 (%)	件数 (件)	構成比 (%)
冷やかしゃからかい、悪口や脅し文句、嫌なことを言われる。	5	27.8	28	62.2	1,126	51.1	1,263	48.2
仲間はずれ、集団による無視をされる。	1	5.6	7	15.6	177	8.0	183	7.0
軽くぶつかられたり、遊ぶふりをして叩かれたり、蹴られたりする。	2	11.1	8	17.8	511	23.2	625	23.8
ひどくぶつかられたり叩かれたり、蹴られたりする。	3	16.7	7	15.6	162	7.4	181	6.9
金品をたかられる。	1	5.6	1	2.2	30	1.4	40	1.5
金品を隠されたり、盗まれたり、壊されたり、捨てられたりする。	3	16.7	1	2.2	108	4.9	102	3.9
嫌なことや恥ずかしいこと、危険なことをされたり、させられたりする。	3	16.7	7	15.6	266	12.1	343	13.1
パソコンや携帯電話等で、ひぼう・中傷や嫌なことをされる。	2	11.1	4	8.9	201	9.1	205	7.8
その他	0	0.0	0	0.0	163	7.4	220	8.4
計	20	111.1	63	140.0	2,744	124.8	2,623	120.5

3. 公立小学校、公立中学校および県立高等学校における長期欠席の状況等

(1) ①理由別長期欠席者数(小学校)

表(7)

		滋賀県						全国					
		病気	経済的 理由	不登校	新型コロナウイルス の感染回避	その他	計	病気	経済的 理由	不登校	新型コロナウイルス の感染回避	その他	計
平成 29 年度	人 数(人)	203	0	453		339	995	21,222	9	34,732		15,842	71,805
	在籍率(%)	0.25	0.00	0.56		0.42	1.22	0.33	0.00	0.55		0.25	1.13
平成 30 年度	人 数(人)	233	0	617		325	1,175	23,076	14	44,471		15,695	83,256
	在籍率(%)	0.29	0.00	0.76		0.40	1.44	0.36	0.00	0.70		0.25	1.31
令和 元 年度	人 数(人)	267	0	734		285	1,286	20,711	11	52,905		15,620	89,247
	在籍率(%)	0.33	0.00	0.90		0.35	1.58	0.33	0.00	0.84		0.25	1.42
令和 2 年度	人 数(人)	274	0	851	143	327	1,595	18,310	13	62,862	13724	17,396	112,305
	在籍率(%)	0.34	0.00	1.05	0.18	0.41	1.98	0.29	0.00	1.01	0.22	0.28	1.81
令和 3 年度	人 数(人)	300	0	1066	553	501	2,420	22,009	7	80,825	41,699	32,393	176,933
	在籍率(%)	0.38	0.00	1.33	0.69	0.63	3.03	0.36	0.00	1.32	0.68	0.53	2.88

②学年別不登校児童数(小学校)

表(8)

		滋 賀 県							全 国						
		1年	2年	3年	4年	5年	6年	全体	1年	2年	3年	4年	5年	6年	全体
令和 2 年度	人 数(人)	48	81	87	157	209	269	851	3,377	5,309	7,989	11,015	15,467	19,705	62,862
	在籍率(%)	0.37	0.61	0.65	1.15	1.54	1.95	1.05	0.34	0.52	0.78	1.05	1.47	1.85	1.01
令和 3 年度	人 数(人)	78	88	142	186	265	307	1,066	4,516	7,217	10,226	14,590	19,505	24,771	80,825
	在籍率(%)	0.61	0.67	1.07	1.39	1.94	2.25	1.33	0.45	0.72	1.01	1.42	1.86	2.36	1.32

(2) ①理由別長期欠席者数(中学校)

表(9)

		滋賀県						全国					
		病気	経済的理由	不登校	新型コロナウイルスの感染回避	その他	計	病気	経済的理由	不登校	新型コロナウイルスの感染回避	その他	計
平成29年度	人数(人)	268	0	1,189		338	1,795	22,209	8	104,295		11,196	137,708
	在籍率(%)	0.67	0.00	2.98		0.85	4.50	0.72	0.00	3.38		0.36	4.47
平成30年度	人数(人)	284	0	1,316		272	1,872	24,418	6	114,379		9,637	148,440
	在籍率(%)	0.73	0.00	3.37		0.70	4.80	0.81	0.00	3.81		0.32	4.94
令和元年度	人数(人)	304	0	1,335		247	1,886	24,033	15	122,519		8,657	155,224
	在籍率(%)	0.78	0.00	3.43		0.64	4.85	0.81	0.00	4.12		0.29	5.22
令和2年度	人数(人)	326	0	1,358	78	290	2,052	23,963	16	127,671	6218	8,373	166,241
	在籍率(%)	0.84	0.00	3.49	0.20	0.75	5.27	0.81	0.00	4.30	0.21	0.28	5.60
令和3年度	人数(人)	465	0	1,835	253	319	2,872	31,992	8	157,019	15,716	16,467	221,202
	在籍率(%)	1.18	0.00	4.66	0.64	0.81	7.30	1.07	0.00	5.26	0.53	0.55	7.40

②学年別不登校生徒数(中学校)

表(10)

		滋賀県				全国			
		1年	2年	3年	全体	1年	2年	3年	全体
令和2年度	人数(人)	358	524	476	1,358	34,668	46,910	46,093	127,671
	在籍率(%)	2.74	3.98	3.75	3.49	3.47	4.70	4.74	4.30
令和3年度	人数(人)	544	645	646	1,835	44,080	56,449	56,490	157,019
	在籍率(%)	4.15	4.94	4.90	4.66	4.45	5.65	5.66	5.26

(3) ①理由別長期欠席者数 (高等学校)

表 (11)

		滋賀県						全 国					
		病 気	経済的 理由	不登校	新型コロナ ウイルス の感染回避	その他	計	病 気	経済的 理由	不登校	新型コロナ ウイルス の感染回避	その他	計
平成 29 年度	人 数 (人)	123	5	834		23	985	10,060	867	37,493		11,900	60,320
	在籍率(%)	0.39	0.02	2.64		0.07	3.12	0.45	0.04	1.68		0.53	2.70
平成 30 年度	人 数 (人)	196	3	675		21	895	10,051	643	39,623		9,728	60,045
	在籍率(%)	0.63	0.01	2.17		0.07	2.87	0.46	0.03	1.81		0.44	2.74
令和 元 年度	人 数 (人)	187	1	624		31	843	10,546	501	37,692		8,095	56,834
	在籍率(%)	0.61	0.00	2.04		0.10	2.76	0.49	0.02	1.76		0.38	2.66
令和 2 年度	人 数 (人)	149	3	692	15	28	887	10,909	371	32,127	7,208	9,575	60,190
	在籍率(%)	0.50	0.01	2.33	0.05	0.09	2.99	0.53	0.02	1.55	0.35	0.46	2.90
令和 3 年度	人 数 (人)	224	4	727	57	87	1,099	14,760	332	37,919	8,781	26,476	88,268
	在籍率(%)	0.78	0.01	2.55	0.20	0.30	3.85	0.74	0.02	1.90	0.44	1.33	4.42

②学年別不登校生徒数 (高等学校)

※全日制の総合学科は単位制で集計している。

表 (12)

		滋賀県						全 国					
		1年	2年	3年	4年	単位制	全体	1年	2年	3年	4年	単位制	全体
令和 2 年度	全 日 制	178 (2.2)	180 (2.2)	120 (1.5)		80 (1.7)	558 (1.9)	6,609 (1.2)	6,120 (1.1)	4,003 (0.7)		4,249 (1.4)	20,981 (1.1)
	定 時 制	2 (15.4)	1 (5.9)	2 (18.2)	1 (4.8)	128 (20.9)	134 (19.9)	822 (12.8)	546 (9.2)	504 (8.9)	250 (5.3)	9,024 (16.7)	11,146 (14.5)
	計	180 (2.2)	181 (2.2)	122 (1.5)	1 (4.8)	208 (4.0)	692 (2.3)	7,431 (1.3)	6,666 (1.2)	4,507 (0.8)	250 (5.3)	13,273 (3.6)	32,127 (1.5)
令和 3 年度	全 日 制	164 (2.1)	196 (2.5)	139 (1.7)		74 (1.9)	573 (2.1)	7,321 (1.4)	7,245 (1.4)	5,387 (1.0)		5,509 (1.7)	25,462 (1.3)
	定 時 制	1 (7.7)	1 (12.5)	3 (20.0)	2 (18.2)	147 (25.8)	154 (25.0)	522 (10.3)	491 (9.2)	493 (9.6)	440 (11.0)	10,511 (20.0)	12,457 (17.3)
	計	165 (2.1)	197 (2.5)	142 (1.7)	2 (18.2)	221 (5.0)	727 (2.5)	7,843 (1.5)	7,736 (1.4)	5,880 (1.1)	440 (11.0)	16,020 (4.3)	37,919 (1.9)

(4) ①不登校の要因【小学校】

表 (13)

区分			学校に係る状況								家庭に係る状況			本人に係る状況		左記に該当なし
			いじめ	いじめを除く友人関係をめぐる問題	教職員との関係をめぐる問題	学業の不振	進路に係る不安	クラブ活動、部活動等への不適応	学校のきまり等をめぐる問題	入学、転編入学、進級時の不適応	家庭の生活環境の急激な変化	親子の関わり方	家庭内の不和	生活リズムの乱れ、あそび、非行	無気力、不安	
滋賀県	①主たるもの (一人1つ必ず選択)	人数(人)	2	52	15	33	3	0	17	23	42	187	21	117	515	39
		割合(%)	0.2	4.9	1.4	3.1	0.3	0.0	1.6	2.2	3.9	17.5	2.0	11.0	48.3	3.7
	②主たるもの以外にあてはまるもの (一人2つまで選択可)	人数(人)	1	50	16	106	7	0	5	8	18	254	27	138	172	
		割合(%)	0.1	4.7	1.5	9.9	0.7	0.0	0.5	0.8	1.7	23.8	2.5	12.9	16.1	
全国	①主たるもの (一人1つ必ず選択)	人数(人)	228	4,944	1,490	2,586	143	10	536	1,412	2,693	10,708	1,227	10,644	40,270	3,934
		割合(%)	0.3	6.1	1.8	3.2	0.2	0.0	0.7	1.7	3.3	13.2	1.5	13.2	49.8	4.9
	②主たるもの以外にあてはまるもの (一人2つまで選択可)	人数(人)	107	2,998	1,184	5,484	302	21	622	875	1,648	10,537	1,514	7,940	8,660	
		割合(%)	0.1	3.7	1.5	6.8	0.4	0.0	0.8	1.1	2.0	13.0	1.9	9.8	10.7	

②不登校の要因【中学校】

表 (14)

区分			学校に係る状況								家庭に係る状況			本人に係る状況		左記に該当なし
			いじめ	いじめを除く友人関係をめぐる問題	教職員との関係をめぐる問題	学業の不振	進路に係る不安	クラブ活動、部活動等への不適応	学校のきまり等をめぐる問題	入学、転編入学、進級時の不適応	家庭の生活環境の急激な変化	親子の関わり方	家庭内の不和	生活リズムの乱れ、あそび、非行	無気力、不安	
滋賀県	①主たるもの (一人1つ必ず選択)	人数(人)	1	206	13	96	18	8	9	58	34	145	37	270	896	44
		割合(%)	0.1	11.2	0.7	5.2	1.0	0.4	0.5	3.2	1.9	7.9	2.0	14.7	48.8	2.4
	②主たるもの以外にあてはまるもの (一人2つまで選択可)	人数(人)	0	135	22	199	44	4	20	25	30	231	43	173	223	
		割合(%)	0.0	7.4	1.2	10.8	2.4	0.2	1.1	1.4	1.6	12.6	2.3	9.4	12.2	
全国	①主たるもの (一人1つ必ず選択)	人数(人)	221	18,083	1,421	9,526	1,265	808	1,146	6,054	3,640	8,523	2,675	17,557	78,705	7,395
		割合(%)	0.1	11.5	0.9	6.1	0.8	0.5	0.7	3.9	2.3	5.4	1.7	11.2	50.1	4.7
	②主たるもの以外にあてはまるもの (一人2つまで選択可)	人数(人)	122	7,038	1,296	12,032	2,154	1,057	1,183	2,480	2,352	10,253	3,030	10,291	14,610	
		割合(%)	0.1	4.5	0.8	7.7	1.4	0.7	0.8	1.6	1.5	6.5	1.9	6.6	9.3	

③不登校の要因【高等学校 全日制】

表 (15)

区分			学校に係る状況								家庭に係る状況			本人に係る状況		左記に該当なし
			いじめ	いじめを除く友人関係をめぐる問題	教職員との関係をめぐる問題	学業の不振	進路に係る不安	クラブ活動、部活動等への不適応	学校のきまり等をめぐる問題	入学、転編入学、進級時の不適応	家庭の生活環境の急激な変化	親子の関わり方	家庭内の不和	生活リズムの乱れ、あそび、非行	無気力、不安	
滋賀県	①主たるもの (一人1つ必ず選択)	人数(人)	0	54	1	57	16	7	3	22	11	40	6	102	244	10
		割合(%)	0.0	9.4	0.2	9.9	2.8	1.2	0.5	3.8	1.9	7.0	1.0	17.8	42.6	1.7
	②主たるもの以外にあてはまるもの (一人2つまで選択可)	人数(人)	0	5	0	21	12	6	1	13	6	24	10	15	57	
		割合(%)	0.0	0.9	0.0	3.7	2.1	1.0	0.2	2.3	1.0	4.2	1.7	2.6	9.9	
全国	①主たるもの (一人1つ必ず選択)	人数(人)	52	2,520	151	2,017	1,288	200	228	2,509	403	873	442	3,487	9,447	1,845
		割合(%)	0.2	9.9	0.6	7.9	5.1	0.8	0.9	9.9	1.6	3.4	1.7	13.7	37.1	7.2
	②主たるもの以外にあてはまるもの (一人2つまで選択可)	人数(人)	10	605	91	1,121	707	158	130	545	180	801	310	1,003	1,774	
		割合(%)	0.0	2.4	0.4	4.4	2.8	0.6	0.5	2.1	0.7	3.1	1.2	3.9	7.0	

④不登校の要因【高等学校 定時制】

表 (16)

区分			学校に係る状況								家庭に係る状況			本人に係る状況		左記に該当なし
			いじめ	いじめを除く友人関係をめぐる問題	教職員との関係をめぐる問題	学業の不振	進路に係る不安	クラブ活動、部活動等への不適応	学校のきまり等をめぐる問題	入学、転編入学、進級時の不適応	家庭の生活環境の急激な変化	親子の関わり方	家庭内の不和	生活リズムの乱れ、あそび、非行	無気力、不安	
滋賀県	①主たるもの (一人1つ必ず選択)	人数(人)	0	5	0	2	1	0	0	15	2	1	1	39	88	0
		割合(%)	0.0	3.2	0.0	1.3	0.6	0.0	0.0	9.7	1.3	0.6	0.6	25.3	57.1	0.0
	②主たるもの以外にあてはまるもの (一人2つまで選択可)	人数(人)	0	3	0	6	1	0	1	10	46	3	2	61	28	
		割合(%)	0.0	1.9	0.0	3.9	0.6	0.0	0.6	6.5	29.9	1.9	1.3	39.6	18.2	
全国	①主たるもの (一人1つ必ず選択)	人数(人)	3	565	19	348	223	12	34	721	259	358	247	2,814	5,776	1,078
		割合(%)	0.0	4.5	0.2	2.8	1.8	0.1	0.3	5.8	2.1	2.9	2.0	22.6	46.4	8.7
	②主たるもの以外にあてはまるもの (一人2つまで選択可)	人数(人)	0	177	25	326	112	13	48	253	177	370	138	656	756	
		割合(%)	0.0	1.4	0.2	2.6	0.9	0.1	0.4	2.0	1.4	3.0	1.1	5.3	6.1	

4. 県立高等学校における中途退学者数等の状況(全日制)

(1) 年度別・学年別中途退学者数・中途退学率 (滋賀県)

表(17)

	1年(人)	2年(人)	3年(人)	単位制(人)	計(人)	在籍者数(人)	県中途退学率(%)	全国中途退学率(%)
平成29年度	115	53	19	38	225	30,765	0.73	0.79
平成30年度	110	52	17	19	198	30,403	0.65	0.82
令和元年度	114	57	14	29	214	29,891	0.72	0.73
令和2年度	89	27	10	20	146	29,018	0.50	0.59
令和3年度	81	46	12	20	159	27,949	0.57	0.68

(2) 学科別中途退学者数・中途退学率 (滋賀県)

表(18)

※専門学科とは、農業・工業・商業・家庭・その他の学科を指している。

		普通	専門	総合	計
平成29年度	中途退学者(人)	157	37	31	225
	在籍者(人)	21,155	5,853	3,757	30,765
	県中途退学率(%)	0.74	0.63	0.83	0.73
	全国中途退学率(%)	0.68	0.95	1.14	0.79
平成30年度	中途退学者(人)	143	36	19	198
	在籍者(人)	20,848	5,778	3,777	30,403
	県中途退学率(%)	0.69	0.62	0.50	0.65
	全国中途退学率(%)	0.73	0.97	1.13	0.82
令和元年度	中途退学者(人)	138	48	28	214
	在籍者(人)	20,546	5,695	3,650	29,891
	県中途退学率(%)	0.67	0.84	0.77	0.72
	全国中途退学率(%)	0.63	0.89	1.07	0.73
令和2年度	中途退学者(人)	91	36	19	146
	在籍者(人)	19,884	5,554	3,580	29,018
	県中途退学率(%)	0.46	0.65	0.53	0.50
	全国中途退学率(%)	0.50	0.74	0.84	0.59
令和3年度	中途退学者(人)	94	46	19	159
	在籍者(人)	19,057	5,353	3,539	27,949
	県中途退学率(%)	0.49	0.86	0.54	0.57
	全国中途退学率(%)	0.57	0.85	1.00	0.68

(3) 学年別理由別中途退学者数<文部科学省調査項目による分類> (滋賀県)

表(19)

理由	学業不振	学校生活・学業不適應	進路変更					病気・けが・死亡	経済的理由	家庭の事情	問題行動等	その他の理由	合計		
			別の高校への入学を希望	専修各種学校への入学を希望	就職を希望	高卒程度認定試験の受験を希望	その他								
令和2年度	1年(人)	8	39	18	2	15	0	2	3	0	2	0	0	89	
	2年(人)	3	10	0	0	5	4	1	2	0	1	1	0	27	
	3年(人)	1	4	1	0	3	1	0	0	0	0	0	0	10	
	単位制(人)	4	12	0	0	1	0	1	1	1	0	0	0	20	
	計(人)	16	65	19	2	24	5	4	6	1	3	1	0	146	
				54											
	滋賀県割合(%)	11.0	44.5	13.0	1.4	16.4	3.4	2.7	4.1	0.7	2.1	0.7	0.0	100	
			37.0												
全国割合(%)	6.1	32.3	14.8	1.6	14.4	4.6	6.9	4.1	0.5	3.6	2.1	9.0	100		
			42.3												
令和3年度	1年(人)	13	42	12	1	8	1	0	2	0	1	0	1	81	
	2年(人)	6	24	0	1	3	7	1	2	0	2	0	0	46	
	3年(人)	1	2	0	1	2	1	3	2	0	0	0	0	12	
	単位制(人)	3	6	3	1	5	0	0	2	0	0	0	0	20	
	計(人)	23	74	15	4	18	9	4	8	0	3	0	1	159	
				50											
	滋賀県割合(%)	14.5	46.5	9.4	2.5	11.3	5.7	2.5	5.0	0.0	1.9	0.0	0.6	100	
			31.4												
全国割合(%)	6.8	34.4	17.6	1.6	12.3	4.4	5.9	4.0	0.4	3.5	2.0	7.1	100		
			41.8												